

令和6年2月号 下忍小学校だより



下忍小タイムズ

【学校教育目標】 自ら学び やさしく たくましく

【目指す学校像】 みんなでつくる 笑顔輝く あたたかな学校

〒361-0037 行田市大字下忍 2451 番地 TEL:048-556-2404 児童数:82名



自分の中にいる鬼を追い出そう！ 平井 薫

《1月30日(火) 全体朝会（パワーポイントを使ってオンラインで実施）》

2月というと何が浮かびますか？（節分、豆まき、鬼、恵方巻）1・2年生は「如月」ですね。今日は節分についてお話をします。今年は2月3日（土）が節分です。節分は1年に何回あるでしょう。節分は「季節を分ける日」ということで、年に4回ありました。「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日を指す言葉でしたが、冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったそうです。季節の分け目には、悪いもの（邪気・病気）が現れやすいとされていて、その「悪いもの」の象徴を「鬼」としたのです。では、節分でまくのは何でしょう？「大豆」ですね。全国的には豆まきには大豆が一般的ですが、私の出身地である新潟県ではこれです。芸妓さんたちが何をまいているか分かりますか？落花生です。私が子どもの頃は殻が付いている落花生を「鬼は外、福は内！」と言ってまきました。新潟をはじめ北日本では節分に落花生をまくところが多くあるそうです。新潟は雪国ですから、落花生は雪の中でも拾いやすいし拾った後も食べやすいですからね。節分当日、鬼は深夜にやってくるといわれているので、豆まきは夜に行うのがいいそうです。



さて、「鬼」には色があるのですが、何色（なんしょく）あると思いますか？…5色です。「赤鬼」は、欲深くて何でも欲しがる「欲しがり鬼」。「青鬼」は、悪口や嫌なことばかり言ういつも怒っている「怒りんぼ鬼」。「黄鬼」（白の場合もあるそうです）は、自己中心的で自分勝手にわがままな「わがまま鬼」。「緑鬼」は、やる気が出ない、だらだらするという怠け者の「なまけ鬼」。「黒鬼」は、人を疑ったり、愚痴をこぼしたりする「人のせい鬼」です。

だいち学級前廊下の「じぶんのなかにいるおにをおいだそう」コーナーに貼ってある「鬼」を見ると、下忍小の皆さんの心の中にも色々な鬼がいますね。「整理整頓しない鬼」「なわとびキライ鬼」「やさいきらい鬼」「宿題きらい鬼」・・・

自分の中にいる鬼を追い出せるのは自分だけです。豆や落花生で退治することはできません。強い心をもって心の鬼を追い出しましょう！

◆行田市書きぞめ展

・銀賞 5名 ・金賞 2名 ・特選 1名

◆第64回埼玉県児童生徒美術展北埼玉地区展

立体の部 ・金賞 3名 ・特選 1名

平面の部 ・金賞 1名 ・特選 1名



★児童の様子等をホームページで紹介します。「行田市立下忍小学校」で検索、または、右側のQRコードを読み取ってご覧ください。

